

次の100年に向け始動

若林 新同窓会長に聞く

―新会長に就任した経緯を教えてください―
1年ほど前、当時会長だった荻川和道さんから、次期会長をやってくれないかと打診があり、自分の何を評価していただいたのか分かりませんが、地元にいるし役というのは賜物なので回ってきた時お受けするのがいいかと思います。――
―同窓会にどんなイメージを持っていますか―
同じ校舎・空間で生活し、勉学やスポーツに励み青春を謳歌してきたという、家族とは違う絆を持つ仲間と会える場所というイメージです。
いい思い出も悪い思い出もありますが、仲間と会うだけで当時の自分たちに戻れる貴重な場所です。また、同時期に学んでいなくても同窓というだけで信頼できる稀有な存在だと思っています。
―同窓会の課題は何ですか―
高齢化が進む中、組織力が低下しているのが現状です。優れた素質を持つ方が多くいらつしやるのでデジタルなどの機器を利用して遠くにいでも関わられるような組織を作りたいと思っています。特に女性や若い世代の方に参加していただきたいです。柔軟で進歩的な風を入れていきたいと考えています。
―どのような活動をしていますか―
まずはデジタル化です。スピード感が増している時代なのでメールアドレスの名簿を作成して、役員の連絡や会合の出欠などはメールやリモートでできるようにしたいです。7月の総会と12月の本部役員会には出席者も多いので今まで通りリアルでもやりますが、5、6月の正副

デジタル化推進若手、女性に期待



若林秀典新会長
(48回・1975年卒)

藤枝東高等学校同窓会の新会長に若林秀典さん(48回・1975年卒、若林歯科医院院長)が就任しました。東高は昨年、創立100周年という節目を迎えました。若林新会長は、先輩たちの築いてきた1世紀の歴史と伝統を継承しつつ、次の100年に向けて第一歩を踏み出しました。新会長に抱負を聞きました。

会長会と本部役員会とはZOOM(Web会議サービス)でやろうと思っています。

高校に対してもクラブ活動への助成だけでなく、現役生徒の海外研修など、東高が良くなるためのバックアップ組織として頑張っていきたいと思っています。

もう一つ、同窓会単位でイベントみたいなものと考えています。PK選手権や藤枝マラソンにチームを組んで出場するとか、同窓会ゴルフコンペなど3年任期の間に1回は実現したいですね。

―ご自身は、どんな高校生活を送っていましたか―
部活は化学部で、文化祭では水道水にクエン酸なんか入れてサイダーを作ったりして、それはそれなりに楽しかったのですが、中学までやっていたサッカーを続けたくて同好会をつくり、地区大会に出場して2位になったのが心に残る思い出です。しかし県大会には一つの高校から2チームは出場できないという規定で、泣く泣く辞退した時は悔しかったですね。

伝統と新風を



校長
森谷 幹子
(58回卒)

本年度、静岡県立藤枝東高等学校への異動が決まり、身の引き締まる思いで着任いたしました。脈々と続く伝統を受け取り、引き継いでこれら多くの皆様に感謝を感じる毎日です。

創設当初から校技とされたサッカーは今も勢いがあり、全国的にも稀有な特色をもたらしています。全国各地の方々と挨拶を交わす際、「藤枝東」の名前だけで、多くの方から憧れや励ましの言葉をいただきます。また、サッカーだけでなく、スポーツや文化活動などに生徒が真剣に取り組む、競い合い称え合う様子は、学校全体に活気をもたらしています。

学習面では生徒も教職員も学究的に高い意欲と意識を持ち、新しい社会に必要な資質や能力を意識しながら日々模索を続けています。他者への貢

令和6年度 藤枝東高等学校同窓会会計決算書(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

収入総額 21,592,598 円
支出総額 21,592,598 円
差引金額 0円

収入の部					△は減	単位：円
科 目	令和6年度決算額	令和6年度予算額	増 減	摘 要		
繰越金	12,187,130	12,187,130	0			
入会金	2,775,000	2,775,000	0	10,000円×276名+3,000円×5名		
維持費	3,523,835	3,700,000	△ 176,165			
総会費	604,000	550,000	54,000	総会費、本部役員総会費		
雑収入	2,502,633	870	2,501,763	100周年補助費戻入、預金利息		
合 計	21,592,598	19,213,000	2,379,598			

支出の部					△は減	単位：円
科 目	令和6年度決算額	令和6年度予算額	増 減	摘 要		
会議費	1,075,259	1,000,000	75,259	役員総会、本部役員会、正副会長会		
事務費	4,700,570	4,950,000	△ 249,430			
事務局費	701,240	900,000	△ 198,760	維持費データ作成費等		
旅費	212,776	250,000	△ 37,224	役員総会、本部役員会、各支部総会等		
印刷費	1,666,619	1,200,000	466,619	会報、案内状、コンビニ払込用紙等		
通信費	2,112,115	2,500,000	△ 387,885	会報等送付、総会書書、切手		
備品費	1,480	50,000	△ 48,520	談話室時計		
消耗品費	6,340	50,000	△ 43,660	コピー用紙		
事業費	2,629,090	3,400,000	△ 770,910			
記念品費	597,939	650,000	△ 52,061	キーホルダー・卒業証書ホルダー		
支部活動補助費	145,540	300,000	△ 154,460	中京支部、関東支部		
回別同窓会補助費	286,080	600,000	△ 313,920	35・38・39・47・48・55・56 回生		
委員会活動費	18,477	50,000	△ 31,523	執筆者御礼、お茶等		
慶弔費	14,800	50,000	△ 35,200	褒賞・叙勲、表彰者への祝電等		
会館補助費	100,880	100,880	0	千南原会館維持費補助		
会館整備費	9,592	20,000	△ 10,408	書棚用ケース		
保険料	67,760	67,760	0	同窓会館火災保険料		
渉外費	350,280	180,000	170,280	祝儀、100周年記念事業関連品、広告等		
クラブ活動助成費	490,550	800,550	△ 310,000	クラブ助成		
人工芝張替負担費	500,550	500,550	0			
雑費	46,642	80,260	△ 33,618	卒業アルバム、貸金庫等		
小 計	8,404,919	9,350,000	△ 945,081			
予備費		9,863,000	△ 9,863,000			
次年度繰越	13,187,679		13,187,679			
合 計	21,592,598	19,213,000	2,379,598			

大好きな第二応援歌



副校長
梶山 佳明
(58回卒)

令和六(2024)年度末の人事異動で、県立榛原高校から本校副校長として着任しました、梶山(すぎやま)と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

高校時代私は、剣道部に所属しており、剣道中心の高校生活でした。剣道部では、大会の前日の練習が終わると、第二応援歌の一番を部員と肩を組み、声高らかに歌うことが慣例でした。校歌でもなく、第一応援歌でもなく…。高校を卒業して何十年たっても、校歌よりも第二応援歌の方が、心に残っています。と同時に、再び藤枝東高校に戻ってこれたので、この第二応援歌を後世に引き継いでいきたいという思いが沸々とわいてきました。大好きな第二応援歌の一番を紹介します。

2025年度総会と今後の活動について

2025(令和7)年度の藤枝東高校同窓会総会は、7月5日に焼津市のホテル松風閣において役員の皆様のご出席をいただき開催しました。本年度は弁護士士の河村正史氏(39回)を講師に迎え、昨年度に引き続き特別講演会を開催しました。

続いて総会に入りました。24年度事業報告、決算報告・監査報告に続き、新本部役員承認について審議し原案どおり承認されました。会長が交代したので議長も交代し、25年度事業計画並びに会計予算案について審議し、原案どおり承認されました。報告事項として創立100周年記念事業について報告されました。次に、永年功労感謝状の贈呈が行われ、前会長の荻川和道氏と前副会長の倉嶋伸康氏に贈呈され、感謝状贈呈の皆様に報告しました。

議案が終了し、来賓紹介・祝辞を経て閉会しました。24度決算報告については、決算書のとおり予算に届きませんでした。3年間も創立100周年記念事業支援寄付金をお願いをさせていただいた中で金額でず皆様のご理解ご協力、そして母校愛に感謝申し上げます。今後につきましては、新しい会長の事業活動方針に則り同窓会活動を進めていきます。

第二応援歌

健児脾肉を嘆ぜしが

つひに戦ふ時至る

時はあたたかも青春の

ばんだ花咲く桜花

花よりも尚はなやかに

輝くいを立てんかな

輝くいを立てんかな